

目指す学校像 明日の登校を 楽しみに できる学校		自主・自律 敬愛 協働 鶴 中 だ よ り 町田市立鶴川中学校 TEL 042-735-2405 FAX 042-735-2401	鶴川中学校だより 第12号 2025年11月18日発行 CLICK! / 町田市立鶴川中学校 検索
--	---	--	---

1 11月21日（金）デフリンピックを応援しよう！

11月10日（月）全校朝礼校長講和

おはようございます。

明日からは定期考査が始まりますね。先週もモジュールの時間などに真剣に課題に取り組む姿を見ることができました。また、1年生の意識がこれまでと変わってきているように感じました。これはきっと先日3年生の代表が1年の各クラスを回って、学習アドバイスをしてくれた効果もあるのではないかと思います。このとき3年生は、自分が授業でとったノートや、試験前にまとめ直したノートやプリントの現物を持参して説明してくれていました。私もそのノートを見せてもらったのですが、実に美しく分かりやすくまとめられ、これなら思考の整理がうまくできるに違いない、と大変感動しました。きっとその生徒も自分が1年生のときに、先輩たちに影響を受けたのではないのでしょうか。このように、直接話を聞くこと、実際に見ること、体験することは、非常に意義のあることだと思います。アドバイスしてくれる3年生に憧れの視線を送っていた1年生も、2年後にはきっと憧れられる先輩に成長するだろうと信じています。明日からの定期考査の3日間、頑張ってください。

さて、今日は、11月21日（金）に予定されている「デフリンピック観戦」について、少しお話しします。皆さんが観戦するのは、「デフリンピック」という、耳が聞こえない人たちの国際スポーツ大会です。これは、オリンピックやパラリンピックと同じように、世界中から選手が集まり、競技を通して努力やチームワークを競い合う大会です。デフリンピックの選手たちは、音が聞こえない中でプレーします。例えば、笛の音の代わりにライトや旗の合図でスタートしたり、チームメイトと手話やアイコンタクトで意思を伝え合ったりしています。つまり、選手たちは「聞こえないからできない」とあきらめるのではなく、「どうすればできるか」を考え、工夫して挑戦しているのです。その姿は、私たちが勉強や部活動などで努力するときのヒントにもなると思います。

そして、この大会を観るもう一つの意味は、「違いを知る」ことです。世の中には、自分と違う環境や状況の中で生きている人がたくさんいます。耳が聞こえないということは、その人にとって“特別”ではなく、“日常”です。デフリンピックは、そうした多様な人たちが、それぞれのやり方で力を発揮している場所です。みなさんが観戦することは、単にスポーツを応援するだけでなく、「いろんな人が力を合わせて生きる社会」について考える時間にもなるはずです。

最後にもう一つ。デフリンピックでは、応援の仕方も少し違います。笛や太鼓の音が聞こえないため、観客は手を高く上げて振ったり、手話で「がんばれ」と伝えたりします。事前に応援のメッセージを書くためのボードも配られます。ぜひ、遠くからでも選手の目に入る、力強い応援メッセージを書いていって試合で応援してください。みなさんの掲げるボードや動きそして表情が、選手たちにとって何よりの励ましになります。

残念ながら通常学級の3年生は観戦できませんが、1・2年生とI組は11月21日、みなさんは世界の舞台を自分の目で見ることができます。その日、「努力すること」「違いを認めること」「応援すること」——この3つを心に刻んでほしいと思います。観戦が終わったとき、きっと何か感じる、考えることがあるはずです。どうかその思いを、友達や家族、先生と分かち合ってください。

本日は、1年生でインフルエンザ流行の兆しが見えるため、大事をとってリモートでの集会としました。うがい・手洗いそして黙食を心掛け、感染予防、感染拡大防止に努めましょう。終わります。

2 11月7日（金）連合音楽会

11月7日（金）、町田市内の中学校19校が参加する連合音楽会（合唱の部）が行われ、本校からは先日の音楽祭で金賞を受賞した3年B組の生徒32名が参加しました。連合音楽会は、本校のように3年生が出場するだけでなく、全校生徒が参加する学校、有志が参加する学校、そして合唱部が参加する学校もあります。会場となった町田市民ホールでは、午後の部に参加した9校の生徒たちが、お互いの合唱を鑑賞し合い、保護者の方々もたくさん応援に駆けつけてくださいました。音楽会では賞などの優劣は付けませんが、審査員の先生から講評をいただきます。3Bが熱唱した「大地讃頌」「Chessboard」とも、バランスやハーモニーで高い評価をいただくことができました。大地讃頌は4校が歌いました。それぞれの学校にそれぞれの良さがありましたが、4校で一番良い「大地讃頌」だったように感じ、心を動かされました。定期考査直前という大事な時期でしたが、参加した生徒たちのやり切ったという表情が印象的だった音楽会でした。

3 11月11日（火）I組の生徒が作った梅ジュースを販売

11月11日（火）、I組恒例の鶴中産梅ジュースの販売が行われました。当日はI組の保護者の方にもお手伝いいただき、100杯以上の梅ジュースを販売できました。販売に当たった生徒たちも、何度も練習を重ね、自信をもって接客に臨みました。基本味が氷砂糖漬けと黒砂糖漬け。さらにリンゴ酢入りかどうか、炭酸水で割るかどうかを選択することができ、組み合わせはなんと8種類！試験の初日で頭を使った生徒たちにとって、ほっとするひとときを提供してくれました。なお、この販売は、I組保護者の皆様の主催によって行われ、売り上げは全て赤い羽根共同募金に寄付されます。ジュースチケットを販売するブースでは、寄付金箱も設けられ、寄付をしてくれた人には、I組生徒手作りのメモ帳がプレゼントされました。I組の皆さん、お疲れ様でした。

4 11月20日（木）スケアード・ストレイト、11月21日（金）デフリンピック観戦

11月20日（木）第5、6校時、スタントマンによる交通事故再現による交通安全教室、スケアード・ストレイトを実施します。雨天の場合は12月11日に延期します。保護者の方もどうぞご参観ください。

また、11月21日（木）午前中、京王アリーナ TOKYO にてデフリンピック観戦（通常級1・2年とI組1～3年）を行います。観戦種目はバドミントンです。デフリンピックには貸し切りバスを利用し、お弁当を学校に戻ってきてから食べます。通常級3年生は授業で、給食となります。バスの出発時刻は9時10分です。出発時刻に遅れると参加できなくなってしまうので、余裕をもって登校するようお願いします。